

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月31日

上場会社名 株式会社キムラ 上場取引所 東
 コード番号 7461 URL <http://www.kimuranet.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 勇介
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 川上 啓二 TEL 011-721-4311
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	8,450	19.6	261	△34.5	272	△33.4	149	△6.4
29年3月期第1四半期	7,064	1.5	399	10.3	409	11.8	159	10.1

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 152百万円 (△21.1%) 29年3月期第1四半期 193百万円 (△13.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	10.06	—
29年3月期第1四半期	10.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	24,483	11,782	39.7	654.49
29年3月期	23,597	11,778	41.2	655.94

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 9,707百万円 29年3月期 9,729百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,660	18.5	920	△1.1	940	△1.2	400	△8.9	26.97
通期	33,160	17.1	1,440	16.1	1,470	16.2	630	1.5	42.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	15,180,000株	29年3月期	15,180,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	347,124株	29年3月期	347,124株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	14,832,876株	29年3月期1Q	14,832,876株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、好調な企業業績を背景に、設備投資の持ち直し、IT需要の拡大、輸出の増加など緩やかに回復を続けております。個人消費は、企業の人手不足感が強まっている中、雇用情勢の良好な状態が維持され賃金の上昇傾向にあり、緩やかに回復しております。しかしながら、トランプ大統領の政策運営、欧州の政治情勢、朝鮮半島の緊迫化などで不透明感が残っており、海外の動向には引き続き注意が必要だと思われま

す。このような状況のもと、当社グループでは、新商品開発への積極的な取り組みと、顧客サービスの向上に努めてまいりました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高84億50百万円（前年同四半期比19.6%増）、営業利益2億61百万円（同34.5%減）、経常利益2億72百万円（同33.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億49百万円（同6.4%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(卸売事業)

住宅市場は、住宅減税、低金利、相続税対策により引き続き底堅く推移しておりますが、建築コスト高などから伸びが鈍化してきております。新設住宅着工数は全国、北海道ともに前年をなんとか上回る水準で推移しております。このような状況のもと、工務店に対する営業支援のための提案型モデル住宅「Skogのいえ」の全国展開とその商品群のブランド化を進め、自然素材の輸入関連商品などの新商品開発と販売強化に努めてまいりました。これらの結果、売上高29億51百万円（前年同四半期比3.6%増）、営業利益2億45百万円（同7.0%増）となりました。

(小売事業)

ホームセンター業界においては、引き続き同業他社、他業態との競争の激化が続いております。このような状況のもと、3月にオープンした大麻店が売上に大きく貢献した一方で、開店セール実施により売上高総利益率が大きく低下するとともに、広告宣伝費・警備料等の経費が増加いたしました。これらの結果、売上高52億23百万円（前年同四半期比33.7%増）、営業利益66百万円（同74.2%減）となりました。

(不動産事業)

前年同四半期にありました販売用不動産の販売が当第1四半期はなく、賃貸資産運用により、売上高59百万円（前年同四半期比43.7%減）、営業利益51百万円（同64.7%増）となりました。

(足場レンタル事業)

新規取引先の増加と中層物件の増加により、売上高2億16百万円（前年同四半期比7.1%増）となりましたが、資材の入替購入と旭川営業所の拡大に伴う資材購入増により営業損失18百万円（前年同四半期は営業損失5百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は244億83百万円となり、前連結会計年度末に比べて8億85百万円増加しております。これは主に、売上債権が6億37百万円、たな卸資産が4億13百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は127億円となり、前連結会計年度末に比べて8億81百万円増加しております。これは主に、短期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は117億82百万円となり、前連結会計年度末に比べて3百万円増加しております。1株当たりの純資産は654円49銭となり、前連結会計年度末に比べて1円45銭減少しております。

なお、自己資本比率は39.7%となっており、前連結会計年度末と比較して1.5ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成29年4月28日付「平成29年3月期 決算短信」において発表しております平成30年3月期の第2四半期累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,441,688	2,207,755
受取手形及び売掛金	2,247,582	2,894,773
電子記録債権	116,646	106,610
商品	3,320,303	3,734,167
販売用不動産	82,029	82,029
その他	680,432	627,313
貸倒引当金	△6,822	△8,243
流動資産合計	8,881,861	9,644,406
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,630,271	7,576,501
土地	2,992,464	2,992,464
その他(純額)	2,278,558	2,378,064
有形固定資産合計	12,901,295	12,947,030
無形固定資産	63,716	125,923
投資その他の資産		
その他	1,768,212	1,783,958
貸倒引当金	△17,760	△18,105
投資その他の資産合計	1,750,451	1,765,852
固定資産合計	14,715,463	14,838,807
資産合計	23,597,325	24,483,214
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,804,046	2,765,371
電子記録債務	—	325,027
短期借入金	820,000	1,720,000
未払法人税等	223,220	128,584
賞与引当金	132,876	163,318
その他	1,261,126	1,160,818
流動負債合計	5,241,269	6,263,119
固定負債		
長期借入金	5,462,500	5,317,500
役員退職慰労引当金	37,730	37,730
退職給付に係る負債	242,900	240,394
資産除去債務	275,781	277,075
その他	558,321	564,647
固定負債合計	6,577,232	6,437,347
負債合計	11,818,502	12,700,466

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	793,350	793,350
資本剰余金	834,500	834,500
利益剰余金	7,752,026	7,752,891
自己株式	△132,934	△132,934
株主資本合計	9,246,941	9,247,806
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	322,797	300,484
土地再評価差額金	159,685	159,685
その他の包括利益累計額合計	482,482	460,169
非支配株主持分	2,049,399	2,074,771
純資産合計	11,778,823	11,782,747
負債純資産合計	23,597,325	24,483,214

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	7,064,784	8,450,231
売上原価	5,321,618	6,467,347
売上総利益	1,743,165	1,982,884
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	535,834	654,363
賞与引当金繰入額	81,499	91,080
退職給付費用	9,547	7,926
貸倒引当金繰入額	1,013	1,766
その他	715,804	966,148
販売費及び一般管理費合計	1,343,698	1,721,284
営業利益	399,467	261,599
営業外収益		
受取利息	308	272
仕入割引	20,207	19,549
その他	11,144	15,138
営業外収益合計	31,661	34,960
営業外費用		
支払利息	6,231	7,920
売上割引	14,987	15,825
その他	23	26
営業外費用合計	21,242	23,771
経常利益	409,885	272,788
特別損失		
固定資産除売却損	—	99
特別損失合計	—	99
税金等調整前四半期純利益	409,885	272,688
法人税、住民税及び事業税	174,660	113,625
法人税等調整額	7,094	△15,539
法人税等合計	181,755	98,086
四半期純利益	228,130	174,602
非支配株主に帰属する四半期純利益	68,677	25,408
親会社株主に帰属する四半期純利益	159,453	149,193

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	228,130	174,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35,044	△22,349
その他の包括利益合計	△35,044	△22,349
四半期包括利益	193,086	152,253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	124,286	126,881
非支配株主に係る四半期包括利益	68,799	25,372

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I. 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	卸売事業	小売事業	不動産事業	足場レンタル 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,849,675	3,907,982	105,370	201,755	7,064,784
セグメント間の内部売上高 又は振替高	141,354	2,382	6,804	—	150,540
計	2,991,030	3,910,364	112,174	201,755	7,215,325
セグメント利益又は損失(△)	229,958	259,438	31,299	△5,461	515,235

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	515,235
セグメント間取引消去	△19,317
全社費用(注)	△96,450
四半期連結損益計算書の営業利益	399,467

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ. 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	卸売事業	小売事業	不動産事業	足場レンタル 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,951,322	5,223,486	59,305	216,116	8,450,231
セグメント間の内部売上高 又は振替高	158,853	3,159	13,704	300	176,017
計	3,110,176	5,226,646	73,009	216,416	8,626,248
セグメント利益又は損失(△)	245,966	66,994	51,560	△18,137	346,384

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	346,384
セグメント間取引消去	18,198
全社費用(注)	△102,983
四半期連結損益計算書の営業利益	261,599

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。